

概要 交野市文化財保存活用地域計画素案

「交野の歴史文化」(第3章) ●交野の文化財+●周辺環境=交野の歴史文化					
1. 交野の王	2. 天野川	3. 巨石信仰	4. 交野の城	5. 伝統的な町並み	6. 近代産業
時代：古墳時代 ●指定文化財 車塚古墳群(府史) ●未指定文化財(指定候補) 森古墳群(鍋塚古墳他)、 寺古墳群(塚穴古墳他) ●周辺環境	時代：平安時代～現代 ●指定文化財 磐船峡(府名) ●未指定文化財(指定候補) 長宝寺跡、奈良時代大絵 図 ●周辺環境	時代：平安時代～現代 ●指定文化財 磐船神社巨石群(府名) ●未指定文化財(指定候補) 観音岩、獅子石屋、妙見宮 ●周辺環境	時代：戦国時代 ●指定文化財 私部城跡(市史) ●未指定文化財(指定候補) 岩倉開元寺跡、小松寺跡、 新宮山八幡宮跡 ●周辺環境	時代：江戸時代 ●指定文化財 北田・山添家住宅(国重) 山野家(国登)、星田村絵図 ●未指定文化財(指定候補) 交野旧八村、村絵図 ●周辺環境	時代：近代 ●指定文化財 教育文化会館・水辺プラザ 土木遺産(国登) ●未指定文化財(指定候補) 原田式織機工場跡 ●周辺環境

「交野の歴史文化」の課題を抽出(第4章)

①把握、②保存、③活用、④周知・啓発、⑤人づくり・しくみづくりが必要!

「交野の歴史文化」に題名(テーマ)を設定し、物語(ストーリー)中に主人公を登場させてを市民に関心をもってもらう!

「交野の歴史文化」の6つのテーマ・ストーリーを設定(第5章)

テーマ1 交野の王墓と鉄器生産	テーマ2 天野川と七夕伝承	テーマ3 巨石信仰と社寺伝承	テーマ4 交野の城と安見氏の記憶	テーマ5 徳川支配と伝統的な町並みの成立	テーマ6 近代産業と鉄道の発展
					
主人公 鉄の王(肩野物部) ストーリー 天磐船に乗って私市へ天下った肩野物部氏は、天野川一帯に勢力を置いた。一緒に天下った倭鍛冶と、新たに呼び寄せた韓鍛冶に鉄器を作らせ、鉄の王へと成長した。一族は吉備にも勢力をはり、そこで製鉄を行い、交野へ鉄供給を開始。彼らの勢力の名残が岩船地区の3古墳群である。	主人公 交野郡司(宮道氏) ストーリー 交野郡衙は郡津にあったため、奈良時代には官寺・長宝寺も築かれた。そこでは郡司の娘が身投げしたとする伝承も生まれた。平安時代には、都から多数の貴族が来て、天野川を題材に七夕の歌を詠んだ。今に伝わる交野・枚方の七夕伝承もこの頃から開始されたと考えられる。	主人公 弘法大師(空海) ストーリー 交野の山地の巨石を中心に古代から修験道の行場として使用された。平安時代に入ると、弘法大師(空海)が獅子石屋で修行したとき、北斗七星が星田妙見宮などに3か所に降臨したとす。弘法大師伝承が生まれた。現在、星田には15か所大師堂があり、大師信仰が根付いている。	主人公 安見右近 ストーリー 安見氏は最初、星田に勢力を持ち、四條の飯盛城と争いを行っていた。その後本拠を私部城に移し鉄砲や大筒を武器に活躍し、松永久秀との死闘を繰り広げる。次の豊臣・徳川の世と移ると、砲術家として名をはせ、伊予・加賀へと活躍の場所を移す。	主人公 徳川家康 ストーリー 本能寺の変が起こったとき、家康は堺に滞在しており、身の危険を感じ、星田の平井氏の手引きによって無事、本国の三河への逃げ帰ることができた。それ以後、星田は家康の信任が厚く、大坂夏の陣の時には家康の陣も置かれる。交野の旧村でもこれ以降に伝統的な町並みが成立する。	主人公 金澤泰治・原田元治郎 ストーリー 原田元治郎らの努力により明治31年に四條畷・長尾間の鉄道が開通し織機や農産物が輸送された。昭和3年に信貴生駒電鉄枚方線(現・京阪交野線)が開業すると、交野無尽金融の社長で倉治の豪傑と呼ばれた金澤泰治が園芸組合を設立し観光客を誘致した。
●関連する未指定文化財 倉治古墳群、清水谷古墳、森遺跡、上私部遺跡、私部南遺跡、磐船神社・哮ヶ峰の降臨伝承	●関連する未指定文化財 長淵の伝説、東高野街道機物神社・逢合橋の七夕伝承、天の川七夕祭	●関連する未指定文化財 磨千手寺、星田寺、小松寺跡、八丁三所・大師堂の弘法伝承	●関連する未指定文化財 私部南遺跡、新宮山遺跡、無量光寺、光通寺、須弥寺、室町殿日記、右近の小説	●関連する指定文化財 神祖宮跡之碑(市有) ●関連する未指定文化財 徳川家康ひそみの藪、祭礼、だんじり、交野節	●関連する未指定文化財 加賀田用水路、加賀田用水記念碑、信貴生駒電鉄路線予定地跡

「交野の文化財」の方針と措置(第6章)

方針 自然と歴史を通じたまちの発見 ～残して、活かそう交野の文化財、つなごう未来、次世代へ～

重点事業	重点事業	重点事業	重点事業	重点事業	重点事業
No.4 文化財の指定検討(鍋塚古墳の史跡化)	No.4 文化財の指定検討(長宝寺跡出土遺物の指定文化財)	No.4 文化財の指定検討(交野の巨石信仰遺産の市指定文化財化)	11. 観光・商業団体との連携した文化財イベント(私部城戦国体験)	11. 観光・商業団体との連携した文化財イベント(新宮山・大坂夏の陣)	9. 教育文化会館の展示見直し(金澤泰治氏の展示充実)
●重点事業による効果 効果地域：4中校区 想定される効果：森・車塚・寺古墳群を来訪拠点とした王墓めぐりにより、「交野の古墳」や「鉄器生産技術」などの「交野の文化財」についての認識を広め、古墳や伝承地の保存につなげることができる。	●重点事業による効果 効果地域：2中校区 想定される効果：交野郡司の伝承なども踏まえて「天野川の七夕伝承」を周知することにより、天野川の自然・歴史・文化の保全や、長宝寺周辺の文化財の保存への取組みを促進することができる。	●重点事業による効果 効果地域：2～4中校区 想定される効果：巨石・磨崖仏・弘法大師の伝承地めぐりなど、山地部の文化財の迫力を体感できる探訪機会を創出することにより、巨石や社寺の保存・保全活動を促すことができる。	●重点事業による効果 効果地域：1中校区 想定される効果：私部城主安見右近を情報発信し、城跡関連の行事や保全活動への市民の参加機会を創出する。また、江戸の三大砲術「安見流」発祥地のPRにより観光機会を創出できる。	●重点事業による効果 効果地域：3中校区 想定される効果：家康ゆかりの地としての情報発信やイベント、町めぐりなど、近世の佇まいを残す星田の町並みの活かした観光機会を創出することができ、文化財保存の取組みの促進にもつながる	●重点事業による効果 効果地域：2中校区 倉治の豪傑・金澤泰治氏も交えた歴史民俗資料展示室展示への見直しを行う。併せて交野の近代産業の基礎となった江戸時代の機織りの体験教室等を通じ、伝統技術の保護の裾野を広げる。

